

取扱説明書

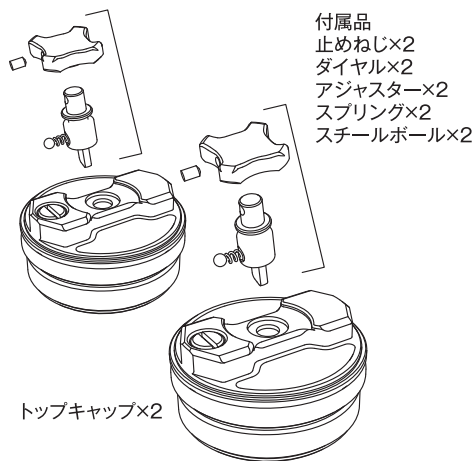
ZETA フロントフォークトップキャップ SHOWA AOSタイプ

この度はZETA商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
下記の内容をよくご覧になり正しく作業を行ってください。

1.注意事項

- 作業には専門の知識と技術が必要です。不用意に作業を行うと思わぬ事故や故障の原因となる場合があります。
- 作業内容に不安がある場合は、弊社もしくはサスペンションプロショップにご相談、ご依頼ください。
- サスペンションの車体からの取外し・取付け、本体の分解・組立て作業は各車両メーカー発行のサービスマニュアルを参照し作業を行って下さい。
- 異常が認められた場合は作業を中断し、弊社までお問合せ下さい。
- 製品に対し、加工・改造を行わないでください。事故や破損の原因になります。

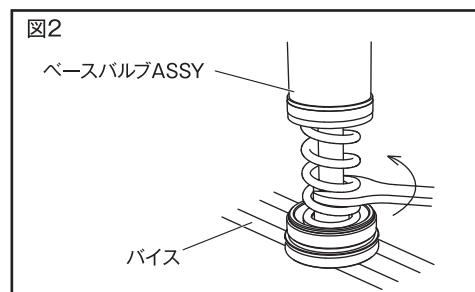
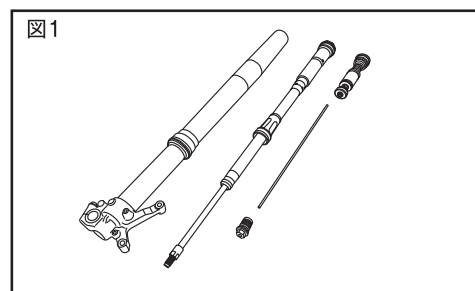
2.セット内容



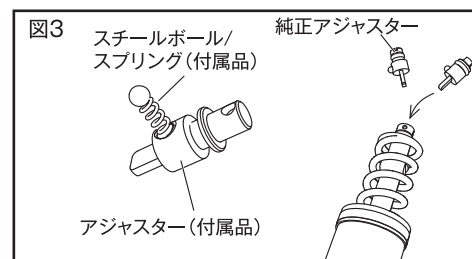
3.取付け方法

作業手順

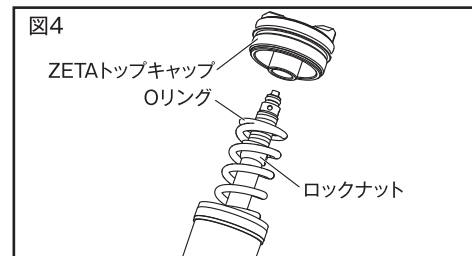
- ダンパーカートリッジを分解します。(図1)
(ダンパーカートリッジ分解までの作業手順は各車両メーカー発行のサービスマニュアルを参照して下さい)
- ベースバルブASSYをバイスに取付けます。(図2)
- 薄手の14mmスパナを使用し、ロックナットを止まるまで緩めます。
※ネジロック剤が塗布されているので、ヒートガン等で温めると外しやすいです。
- ロックナットが止まった状態から更に緩める方向にスパナを回すと、ロッドが一緒に回り始めトップキャップを緩めることができます。



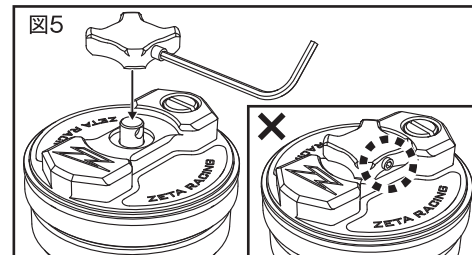
- ZETAトップキャップに付属しているアジャスターにスプリング・スチールボールを取付け、純正のアジャスターと交換します。(図3)
※純正アジャスターを引き抜く際にスチールボールが飛び出すので紛失しないように注意してください。



- アジャスターのOリングにグリスを塗り、ZETAトップキャップを止まるまでねじ込みます。(図4)

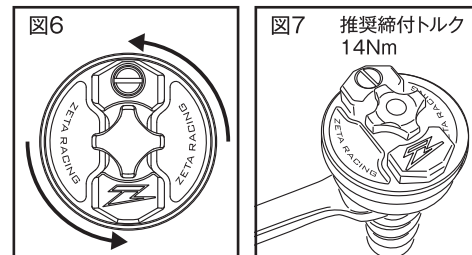


- アジャスターにダイヤルを取付け、止めねじで固定します。(図5)
※締付時、止めねじにネジロック剤を塗布してください(中強度)。
※止めねじがアジャスターの穴に確実に入っているか確認してください。(止めねじが止まった時点でダイヤルから止めねじが飛び出ている場合は穴に止めねじが正しく入っていません)



- ダイヤルを1～2ノッチ回します。

- トップキャップを反時計周りに回し、ダイヤルとトップキャップが図6の位置になるように合わせます。
※トップキャップを回す際、90°以上回さないこと。



- トップキャップの位置がずれないように、ロックナットを締め込みます。(図7)
※推奨締付トルク14Nm

- 純正トップキャップからOリングを外し、ZETAトップキャップに付け替えます。

- サービスマニュアルに従い、フロントフォークを組立てます。(図8)

